

クリーニング 処理工程表

相互確認のうえでお客様にお渡し

包装

最終検品

補修

検品

ハンドアイロンを使用して丁寧な仕上げを行ないます。

仕上げ

品物・サービス・価格によって仕上げ方法が異なります。

手仕上げ

機械仕上げ

手直し

機械仕上げでは不十分な部分をハンドアイロンを使用して手直しします。

ボタンの脱落やほつれなどを補修します。

乾燥

製品によっては、乾燥機を使用しない場合があります。

特殊加工

柔軟・撥水等の加工をお客さまの要望で行ないます。

脱水

糊づけ

ワイシャツやシーツは糊づけを行いますが、申し出により糊無しでも可能です。

すすぎ

漂白

白い品物は必要に応じて漂白します。

細分類

ランドリー（水洗い）

ワイシャツ・シーツ
白衣などの衣類

特殊な素材や付着汚れの種類等により、必要な場合はお客さまに洗い方等を事前説明致します。

シミ抜き

シミ抜き

乾燥

ダブル洗い

特殊加工

汚れが残るような場合はお客様の要望でウェットクリーニングにまわします。

脱液

洗浄

柔軟・撥水・防汚・防虫・防カビ・帯電防止・抗菌等の加工をお客さまの要望で行ないます。

前処理・事前シミ抜き

細分類

ドライクリーニング

ウールやシルク、その他立体的な縫製の衣類

ポケット掃除と点検

預かり証の発行

クリーニング方法の説明

受付・検品

回転乾燥機、静止乾燥機の使用と、自然乾燥を製品にあわせて選択します

全体を洗えない場合は部分洗いを行います。

繊維素材・色柄・付着汚れの種類等で、洗い方を決定します。

ドライクリーニング対象品で水溶性の汚れの多い衣類

ウェットクリーニング

乾燥

脱水

すすぎ

洗い

細分類

【ランドリー】※1
洗う品物と付着汚れにより、温水から高温水までの温度で洗う水洗い。

【ドライクリーニング】※2
水を使わないクリーニングで、水ではない溶剤を使用します。

【ウェットクリーニング】※3
ドライクリーニングが適当な衣類を、食べこぼしや汗汚れ除去の為に特設水洗い。

